



## 「もしも」のときに備えて



防災の取組・不審者対応避難訓練を行いました。

令和6年早々に能登半島地震が起こり、そして8月8日には日向灘を震源とする地震が発生し、初めて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。また、台風の発生だけでなく、大雨や線状降水帯の発生も度々生起し、いつ、どこで、何が起こるかわからず、災害への心配はつきません。

先日、9月3日（火）は「枚方市立学校園防災教育の日」ということで、防災に関する話を各クラスでするとともに、給食には、非常食である「救給カレー」が出されました。万が一、避難所生活になった時に提供される可能性がある非常食を体験することで、子どもたちの「防災」に対する意識が高まってくれることを期待しての取組です。



←非常食「救給カレー」

図書館や保健室前の  
掲示物



また、9月13日（金）に「不審者対応避難訓練」を実施しました。不審者が学校内に侵入したことを想定した訓練です。安全が確保されたことが確認できた後、運動場に避難してきた子どもたちに、以下のような話をしました。（一部です。）

今日の避難訓練は、もし、学校に不審者が侵入してきたら、どのように自分の命を守るか、ということを考える訓練でした。

今から23年前の6月8日、午前10時頃に大阪府教育大学附属池田小学校に刃物を持った不審者が校内に侵入し、わずか20分程の間に、次々と子どもたちや先生に襲いかかるとい事件がありました。この事件で亡くなった児童は8名、けがをした児童は13名、先生が2名でした。また、このむごい事件のために心を深く傷つけられた人は、数えきれません。今なお、悩み、苦しんでいる方々が多くいます。

この事件をきっかけに、全国の小中学校では、校内に不審者が侵入しないような対策や訓練の実施や校区内での不審者対応のために地域のみなさん、保護者のみなさん、そして、学校の先生たちは、子どもたちの安全・安心のため、見守り活動を活発に行うようになりました。

蹠西小学校の校区でも、毎日、みなさんの登下校の見守り活動をしてくださっている方がたくさんいます。このことを当たり前のことだと感じていませんか。これは、当たり前のことではなく、蹠西小学校の校区にお住いの地域の方々の子どもたちの安心・安全を願う、あたたかく、優しい心のおかげで成り立っているということをぜひ知ってほしいと思います。みなさんのことを想う「優しい心」を持ってくださっているからこそその見守り活動です。感謝の気持ちを忘れないでください。



放送や先生の指示をよく聞き、落ち着いて行動することが何より大事なことになります。

